

KAWAGUCHI TRADE CENTER

2022 1

特 集 川口市市产品フェア2021



2022年の干支寅年にまつわる豆知識

2022年は、寅年です。十二支では3番目に当たります。

寅は、とら(虎)のこと。とらは、決断力と才知の象徴であり、毛の美しい模様から、前身は「天に輝く星」であった、という言い伝えもあります。

中国伝来の十二支はもともと植物が循環する様子を表しているそうです。

子年に新しい命が種の中で芽生え、丑年に種の中で育まれた芽が、寅年に春が来て、根や茎が生まれ成長していく。そのため寅年は「物事の象徴が生まれる(始まる)」年と言われています。

川口市では、新春交礼会で鋳物製の干支の置物を記念品として参加者に配布しています。

今回は、市内企業が作製した今年の作品を紹介します。



「寅持(きょうじ)
伊藤鉄工 株式会社
元郷3-22-23
TEL 048-224-7951

「圓暢(なだらか)
株式会社 大西鋳工所
江戸袋2-5-12 TEL 048-281-5992

「立(りつ)
株式会社 長谷川鋳工所
川口1-5-14 TEL 048-226-3530

「勇猛(ゆうもう)
株式会社 日三鋳造所
弥平1-11-5 TEL 048-222-4430

「希望(きぼう)
株式会社 モリチュウ
江戸袋2-5-27 TEL 048-283-1421

謹賀新年

川口産業振興公社 理事長 年頭あいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに令和4年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症について、県内及び国内の感染者数が連日のように過去最多を記録するなど、極めて厳しい局面が続きました。

本市においては、感染拡大の防止はもちろんのこと、ワクチン接種を最大の経済対策と考え、5月末にワクチン接種の「川口モデル」を構築し、全力でワクチン接種を推し進めてまいりました。

こうした状況の中、開催時期の情勢を考慮した感染症対策をしっかりと行った上で、川口市市産品フェア2021を開催をいたしました。結果、参加企業・事業者数は過去最多となり、改めて今の状況を打破したいという、事業者の皆様の熱意と期待を強く感じました。コロナ禍での開催でもあり、オンラインによる商談を積極的に推進し、時代に即した販路拡大の支援を充実させ、多くの方々に「川口ブランド」の魅力を広くPRすることができました。

さらに、市産品フェアと同時に当公社主催で開催した「受発注企業商談会」でも前年以上に多くの市内外の企業が参加いただき、新規取引先の開拓や企業間のネットワークづくりなど、具体的な商談の機会を

提供することができました。

これもひとえに、参加いただきました企業や市内産業に携わる皆様のご協力とご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、当公社では市内中小企業等への支援策として、オンライン展示会を含む展示会や見本市に参展する小間代の一部を助成する「展示会等出展事業助成金制度」のほか、情報紙やホームページを通じて市内企業の製品・技術の紹介や産業関連イベント情報の提供をし、販路拡大につながる取り組みをして参りました。

その他にも、貿易や起業に関する講座を開催し、人材育成や、新たなビジネスの創出について継続した取り組みを行っております。昨年は当公社初のオンライン講座を開催し、多くの方に受講いただくことが出来ました。今後におきましても、市内の中小企業者等を支えるとともに、受発注機会の拡大・地場産業の発展、そして、みんなでつくる川口の元気をスローガンに、市民生活の安定及び中小企業の経営安定のため、全力を傾注して参る所存でありますので、引き続き当公社へのご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆さんにとりまして、明るく希望あふれる飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げ、年頭のあいさついたします。



奥ノ木 信夫 理事長（川口市長）



Kawaguchi Products Fair

令和3年11月12日(金)から、川口市市産品フェア2021が3日間にわたって開催されました。晴れ渡る秋空の下、会場であるSKIPシティは多くの来場者で賑わいました。

期間中は141もの企業・団体による「市産品展示会」、七宝、左官、鑄物を使った「ものづくり体験教室」、「いも堀り体験コーナー」など実施されました。

企業だけではなく、一般の人も市産品を知って、触れて、楽しめるようにと、出展者の方々の工夫や想いが伝わり、子供たちの笑顔もたくさん見られました。

また、前年同様新型コロナウイルス対策製品特設展示コーナーを設け、37社の製品が展示されました。

今回も、出展者プレゼンテーションや、コーディネーターを活用したビジネスマッチングを実施。また公式ホームページにて、オンラインビジネスマッチングも行われました。オンラインビジネスマッチングでは、17社・団体が参加し、商談機会の拡充として活用されました。

コロナ禍での開催となりましたが、感染症防止対策として、会場内の消毒、ソーシャルディスタンスの確保などを徹底し、入場時の検温および来場者登録を行いました。

また、今回も公式ホームページから事前に来場者登録を行うことで、当日スムーズに入場できるような体制を整えました。

来場の皆様にもご協力を得ながら、大盛況のうちに3日間を終えました。



川口新製品等開発振興奨励制度 受賞者インタビュー

上位
3者の方に
お聞き
しました!

武藏医研株式会社

川口市上青木西1-9-19 TEL048-424-3073

①提案件名「病院内用酸素ボンベに関するリスクを最小化し、操作性を向上させるレギュレータ」

2提案
受賞!

②提案件名「在宅酸素療法により効果的にする一体型呼吸同調器」

—今回の受賞を受けて、ご感想をお聞かせください。

「大変栄誉なこと嬉しく思います。会社設立以来、川口市で活動させていただいておりますが、地元で認めていただいた気分で、誇らしく感じます。」

—今回の新製品・新技術開発に至ったきっかけは?

「新型コロナ禍で医療現場のスタッフが大変な思いをしていることを知り、酸素ボンベの管理でお役に立てることがあるのではないかと思い当たったことが、開発のきっかけとなりました。」

—新製品・新技術開発に込められた想いを教えてください。

「自社で培ってきた技術が新製品に反映され、それが医療現場のスタッフや患者のお役に立てるようになれば無上の喜びです。人の命が助かる、人が笑顔になれる、そういったことにわずかでも貢献できればいいな、と考えております。」

—今後の夢や目標を教えてください。

「将来的には、日本国内のみならず、海外輸出をして全世界の医療従事者や患者のお役に立てる医療機器として育てていきたいと思います。」



代表取締役 徳山 哲さん

和光紙器株式会社

川口市幸町1-9-17 TEL048-252-4734

提案件名「避難所用段ボールパーテーション」

—今回の受賞を受けて、ご感想をお聞かせください。

「率直にとても嬉しいです。開発に関わった社員は勿論、関わらなかった社員から多くの喜びの声を頂きました。今回応募して一番の成果は、和光紙器で考えた商品が認められたことを社員達みんなで喜べた事だと思います。」

—今回の新製品・新技術開発に至ったきっかけは?

「中越沖地震の際に社員が避難所で困った事などを聞く機会があり、そこから災害時に必要な商品の開発、販売に至りました。販売を進める中で“災害時に必要な商品”で何が求められているのか?という部分が従来品は少しづれています。“簡単に組み立てられ、段ボールでも丈夫”という使い手の目線と、“限られたスペースに、より多く保管出来るようにコンパクトな梱包箱にしたい”という運用側の目線と、両方の視点に立って、新たな仕様の検討を始めました。」

—新製品・新技術開発に込められた想いを教えてください。

「私たちのこの商品への想いはひとつ。“地域への恩返し”です。私たちが仕事をさせてもらっている地域が災害時に困らないように!安全安心に少しでも力になれれば!という想いでスタートしております。なので、地域の方々が喜んでもらえるような商品にしていきたい。同じ予算、同じ保管スペースで、より

多くの量を準備できるような商品にしていきたいという想いがあります。」

—今後の夢や目標を教えてください。

「私たちはSDGs活動へ力を入れております。本業の包装資材でも、今まで以上に環境に配慮した包装資材の開発を進めています。目標は、『和光紙器の商品は使い手、作り手など色々な目線で考えられた商品を提案してくれるよね!』そして『環境配慮型包装資材といえば和光紙器だよね!』と言ってもらえるような会社にしていきたいと思っています。」



代表取締役 本橋 志郎さん(写真・中)
開 発 者 渡辺 真也さん(写真・右)
村井 武範さん(写真・左)

Hwang HyoJeong

川口市末広3-18-19 TEL090-3484-4580

提案件名「ERGORANSELの新型ランドセル」

—今回の受賞について、ご感想をお聞かせください。

「心を込めて作った製品が認められ、大変光栄に思います。
ものづくりに力を入れている川口市に住んでいる事もうれしく感じています。」

—今回の新製品・新技術の開発に至ったきっかけは?

「きっかけは、春から小学生にあがる娘になります。娘のためにランドセルを調べていく中で、昔から大きな変化が無いようにみえるランドセルに疑問をいただきました。固定概念を無くせば、もっと子供の体にとってベストな通学カバンを作れると思い、行動に移しました。」

—新製品・新技術開発に込められた想いを教えてください。

「人間工学に基づき、体への負担を出来るだけ減らせるカバンは、過酷な状況を想定して作られた登山用リュックだと思います。ランドセルに登山リュック

の機能性を持たせることで、小さな子供の体への負担を最小限にすべく追求しました。」

—今後の夢や目標を教えてください。

「ご購入頂いた皆様が、エルゴランセルのランドセルを背負って、ご登校するのを心から楽しみにしております。今後は、より多くの方々に知って頂けるように精進し、長く愛される商品開発を心がけていきます。」



Hwang HyoJeongさん
(奨励金交付式には代理人様が出席されました。)

受発注企業商談会の開催

令和3年11月12日(金)、「川口市市産品フェア2021」との併催にて、発注企業14社・受注企業25社で商談会を行いました。商談テーブルの間隔を拡げ、アクリル板を設置し、各商談ごとにテーブル等を消毒するなど、感染症対策を行った上で開催いたしました。1商談20分と限られた時間の中でしたが、熱心に商談や情報交換が行われました。

■共 催 (公財)川口産業振興公社／川口市／川口市市産品フェア実行委員会／川口商工会議所／鳩ヶ谷商工会

■協 力 (公財)埼玉県産業振興公社

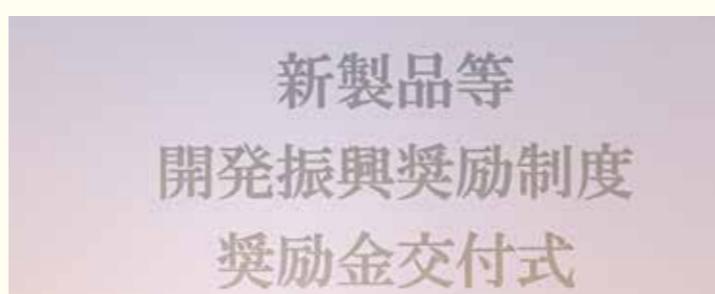
■後 援 埼玉りそな銀行 川口支店／武蔵野銀行 川口支店／川口信用金庫／青木信用金庫



川口新製品等開発振興奨励制度 奨励金交付式

令和3年11月12日(金) SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ映像ホールにおいて、令和3年度川口新製品等開発振興奨励制度奨励金交付式が行われました。交付式は「川口市市産品フェア2021」の中で行われ、当公社の理事長である奥ノ木市長から奨励対象提案者に交付書と奨励金目録が手渡されました。

(公財)川口産業振興公社では、本制度を昭和60年から実施しており、今回で38回目を迎え、この間、数々の優秀な提案を奨励して参りました。本年度もアイデアあふれる優秀な提案の中から、先行技術調査及び2回にわたる厳正な外部審査員による審査を経た結果、以下の6件の提案が奨励対象提案に選出されました。



■避難所用段ボールパーテーション
和光紙器㈱

■ERGORANSEL(エルゴランセル)
の新型ランドセル
Hwang HyoJeong
(ファン ヒョウジョン)"



■ブロッコリー
カッター
㈱ドリマックス



■病院内用酸素
ボンベに関する
リスクを最小化し、
操作性を向上させる
レギュレータ
武藏医研㈱



■燃費向上及び
燃焼改善装置
(装置の部材に関する)



酒井 三千夫

左から森田 泰史さん(㈱ドリマックス)・酒井 三千夫さん・
奥ノ木 信夫理事長(川口市長)・平田 海介さん(Hwang HyoJeongさん代理人)・
本橋 志郎さん(和光紙器㈱ 代表取締役)・徳山 哲さん(武藏医研㈱ 代表取締役)

Information

川口市の事業者支援の取組についてお伝えします。

地域貢献事業者認定事業

地域社会への貢献活動を行う市内事業者等を「地域貢献事業者」として認定し、市内産業の活性化を図ることを目的とした制度です。

令和3年度は、新たに6事業者が認定されました。

認定した事業者の地域貢献活動を通して、地域社会との信頼関係がさらに深まるよう、積極的に応援します。



令和3年度の受賞者は市のホームページをご覧ください。

令和4年度の募集(予定)
令和4年5月ごろから募集いたします。



問い合わせ 経営支援課 経営支援係 電話048-258-1647

特許・商標活用セミナー

企業内で特許や商標などの知的財産業務に携わる方を対象にWEBセミナー「知的財産の基礎ー活用事例などもあわせてー」を開催します。企業が特許や商標を有効活用するための方法や、埼玉県内の事業者支援事例を紹介します。

日時 令和4年1月27日(木)14:00~16:00
会場 WEBセミナー(Zoom)



受講のお申込みは市のホームページをご覧ください。

問い合わせ 経営支援課 経営支援係 電話048-258-1647

川口市産業技術・技能者顕彰制度

川口市の産業の第一線を担う、優れた技術・技能者を顕彰することにより、意識の向上を図るとともに、技術・技能の継承および人材の確保・育成を目的とした表彰制度です。

令和3年度は、新たに5名が表彰されました。

賞	氏名	職種	勤務先
川口 耘き賞	熊代 稔	金属研磨工	有限会社東京ホーニングサービス
川口 耘き賞	福島 哲郎	和風照明製造工	工房ふくしま
川口技あり賞	高橋 竜也	鉄工	フジテック株式会社
川口技あり賞	永井 忠司	建築大工	株式会社原島工務店
川口技あり賞	原口 晏昭	金属研磨工	株式会社新光ステンレス研磨

毎年、様々な業種・職種から応募をいただき、令和3年度までの受賞者は67業種199名となりました。
これまでの受賞者は市のホームページをご覧ください。

令和4年度の募集(予定)
令和4年5月ごろから募集いたします。



問い合わせ 経営支援課 雇用支援係 電話048-258-7921

川口市DX推進補助金

国の補助金(IT導入補助金、ものづくり補助金、持続化補助金、事業再構築補助金)又は川口市テレワーク導入支援補助金(受付終了)を活用し、デジタル化・DX推進に繋がる取り組みをする事業者に対する補助を行う制度です。

補助金額 上限100万円

DX推進補助金は以下の2種類があります。

- ・システム等導入型
- ・改修工事型

申請期日 令和4年2月28日(月)(※最終日の消印有効)
※申請期間内であっても予算の上限に達し次第、受付を終了いたします。

問い合わせ 経営支援課 経営支援係 電話048-258-1647



詳細は市のホームページをご覧ください。

公社事業のご案内 // Kawaguchi Trade Center

「産業が元気なまちをつくる」これが私たちの想いです。

※詳細は公社ホームページをご覧ください。



展示会等出展事業助成金制度

展示会等に出展する小間代金の一部を助成します。

- 助成対象者 川口市内に事業所を有する中小企業者で川口市発行の法人市民税の納税証明書を提出できる方。個人事業者の場合は、川口市発行の個人市民税の納税証明書を提出できる方。
- 助成対象事業 国または地方公共団体が主催・後援する展示会等、国内外で開催される出展小間数が100以上の規模を有する展示会等
- 助成対象経費 主催者が定めた出展料(小間代・会場借上料)の1/2以内
- 助成金額 限度額 30万円 ※川口市地域貢献事業者認定企業・海外出展は限度額40万円

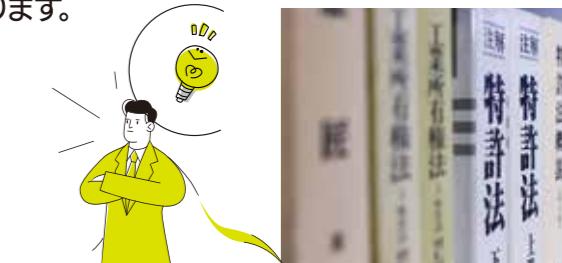
※オンライン展示会も対象となります。

令和3年度分は
3月10日までに
開催される
展示会が対象です。

発明・商標無料相談会

弁理士による特許・実用新案・意匠・商標等の相談承ります。

- 開催日 1月14日(金) 2月4日(金) 3月4日(金)
- 時間 10:00~12:00 / 13:00~16:00
- 会場 川口総合文化センター(リリア)11階 小会議室2号
- 申込方法 電話にてご予約ください。 TEL:048-263-1110



貿易実務講座(入門編)

豊富な知識と実務経験を持つ講師(ジェトロ認定貿易アドバイザー試験合格者)が、貿易実務の基礎知識について分かりやすく解説いたします。

月 日 2月19・26日(土)
時 間 13:00~17:00

場 所 メディアセブン

詳細はホームページをご覧ください。
※川口市内在住、在勤の方が対象となります。



特許出願審査請助成金制度

特許に係る審査請求料を助成します。

- 助成対象者
 - ①市内に主たる事業所を有する中小企業者
 - ②市内に在住している者で、起業・創業意志のある者
- 助成対象経費 特許庁に支払う「特許出願審査請求料」
※特許の出願(申請)に対する助成ではありません。
- 助成対象要件 製造に関する特許で、令和4年3月までに当該特許に係る審査請求を行った予定の者
※特許庁に審査請求をする前に当公社に申請してください。
- 助成金額 助成対象経費の1/2以内・限度額は15万円



その他

【メールマガジン】
毎月1回、メールマガジンにより公社事業のお知らせなど、さまざまな情報を配信しています。ぜひホームページよりご登録ください!

